

# 2020 年度 (令和 2 年度) 日本薬学会東北支部

## 第 42 回東北薬学セミナー

日時 令和 2 年 12 月 19 日 (土) 13:00~17:15 ZOOM にて開催



### プログラム

13:00~13:30 令和 2 年度東北支部奨励賞・若手研究者発表賞 授与式

#### 《奨励賞受賞講演》

座長: 関 政幸 (東北医科薬科大学薬学部)

13:30~13:55

大原 宏司 (奥羽大学薬学部)

「栄養輸液におけるCRBSI原因菌の増殖とその制御法の検討」

13:55~14:20

狩野 裕考 (東北医科薬科大学薬学部)

「ガングリオシドによるTLR4シグナルの恒常性維持と破綻のメカニズムの解明」

14:20~14:45

坂田 樹理 (東北大学大学院薬学研究科)

「新規インドール合成法の開発を基盤とする(+)-CC-1065 および、isobatzelline A/B、batzellineA の全合成」

14:45~15:10

瀬川 良佑 (東北大学大学院薬学研究科)

「表皮由来免疫活性化因子 TSLP の産生制御化合物の探索」

15:10~15:20 休憩

#### 《特別講演》

座長: 徳山 英利 (東北大学大学院薬学研究科)

15:20~16:10

吉村 祐一 (東北医科薬科大学薬学部)

「ヌクレオシドの合成化学を基盤とした創薬研究」

16:10~16:20 休憩

座長: 山口 芳樹 (東北医科薬科大学薬学部)

16:20~17:10

金野 智浩 (東北大学大学院薬学研究科)

「生体親和性リン脂質ポリマーを基盤材料とした未来型製剤バイオマテリアルの創製」

17:10~17:15 おわりに (支部長)

主催 日本薬学会東北支部(<http://shibu.pharm.or.jp/tohoku/>)

支部事務局: [biochemistry@tohoku-mpu.ac.jp](mailto:biochemistry@tohoku-mpu.ac.jp)